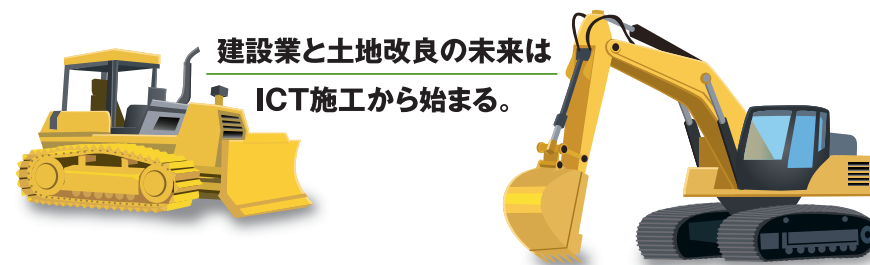




宿井換地区(田布施町)

未来の力、この地から。



建設業と土地改良の未来は
ICT施工から始まる。

農林水産省 中国四国農政局 南周防農地整備事業所

〒742-1502 山口県熊毛郡田布施町大字波野585-1
TEL:0820-51-1007 FAX:0820-52-1330



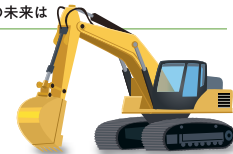
南周防農地整備事業所 検索

<http://www.maif.go.jp/chushi/kj/suou/>

(令和2年3月)

ほろっ!

農林水産省
中国四国農政局
南周防農地整備事業所



測量から設計、施工計画、施工、検査 まで、 画期的に生産性を高めるICT施工。

ICT施工とは

次の①～⑤のプロセスで実施されている工事です。



1 3次元起工測量

UAV(ドローンなど無人航空機)で
ほ場整備現況地形の3D測量を行います。



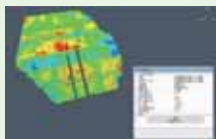
2 3次元設計データ作成

発注図面からほ場整備実施の
3D設計データを作成します。



3 ICT建設機械による施工

ICTバックホウやICTブルドーザーを活用し
ほ場等を整備します。



4 3次元出来形管理等の 施工管理

UAV等を活用した出来形管理計測の
データを基本に、施工進捗管理を行います。



5 3次元データの納品・検査

作成した3Dデータによる
納品・完成検査ができます。



ICT施工導入のメリット

作業の効率化

- 現場作業を効率化し、工期短縮・省人化につながります。
- オペレータの熟練度に大きく依存しない施工速度や出来形・品質が確保でき、施工ミスも低減できます。

安全性の向上

- 検測の省力化が可能となることで、施工機械との接触事故を極力少なくすることができ、安全性が向上します。

企業の イメージアップ

- 工事現場の作業環境が大きく改善され、魅力と将来性ある企業へのイメージアップにつながります。

技術競争力の 強化

- ICT施工を取り入れた工事については、工事成績において加点されるなど、企業の技術競争力を強化します。

可視化と 情報の共有

- 3次元でわかりやすい可視化ができ、発注者・地権者とも簡単に情報共有ができることで、交渉や工事進捗がスムーズになります。

GNSS(衛星測位システム)を活用している点で
ICT施工とスマート農業は同じです。
施工段階からICT技術を導入することで、
南周防のスマート農業の展望につながります。

